



(写真提供:新保3 高山信市郎さん)

# 小須戸公民館報

町館 須戸公民館  
発行所 小須戸公民館  
発行人 岡謙吾  
発行日 毎月15日

## 新年あけまして おめでとうございます 1997年 年頭のごあいさつ



小須戸町教育長 高橋 謙 司

### 心温もる 心育ての話 「へびと少女」

新しい年を迎え、町民の皆様には益々ご健勝のことと心からお慶び申し上げます。

へびは時々息を吐くような音を出してはペロリペロリと舌を出していました。

女の子は両手のこぶしをしっかりと握りしめたまま、息をこらしてその様子を見ていました。

緊張の長い時間のあと、ようやくおりの隅にまでたどりついた係長さんは、身をちぢめて震えていたうさぎをそっと片手にかかえ、同じようにして入口までたどりつくや、うさぎを外にほうりだしてやりました。

今まで身じろぎもせずじっとその様子を見守っていた女の子は、抱きしめながら小さな声で「うさちゃん、よかつたね。」とうさぎにほほほほしながら言いました。

もう二十年以上も前になるでしょうか、ある日曜日の午後のラジオリータリーの時間に、多摩動物園の飼育係長さんのお話が放送されました。

一人の少女と飼育係長さんとの間の緊張した、そしてほのほのとした心温もる話にひきつけられ、くい入るようになって聞き入っていたその時のことを、今でも鮮明に思い出します。

その話は、ある日曜日の朝、動物園を開門して間もなくのこと、小学校一・二年生くらいと思われる女の子が、息せきまって飼育係の人たちのいる部屋へとびこんで来てこう叫びました。

「おじさん大変だよー、うさぎがへびに食べられてしまふよーッ。」

動物園では毎日閉館して清掃したあと、へびにはエサとしてうさぎなら二羽、ワトリなら三羽を与えることにして、翌朝になってから食べた量を調べながら食べ残しを取り除いていたのでした。

そこは、あの大くて大きなニシキへびのいるおりのでした。

へびは、おりの隅の方で小さくうさぎを食べているうさぎに向かって、時々かまぐちをもちあげてはペロリペロリと舌を出していました。

女の子が息を切らせてとびこんできた瞬間に、飼育係長さん

とかく目に見えぬことや理屈だけですべてを解決してしまいがちな世の中に、理屈では到底教えることのできない大切な「愛

「歌よし、声よし、聞く耳よし」というテーマで、十二月下旬、音楽発表会が小須戸小学校で開かれました。

久し振りの楽器の音色や、真剣な子供達の歌声、そして、先生方も交じり合っている合奏……うっとりとした夢の世界に誘われた気分が楽しませてくれました。

人間のこの世に生を受けて以来、人間社会の一員として生きていく時に必ず必要なものは、「人をいじめたら、いじめられた相手とどんなに苦しむか」「こんなことを言ったら、きつと悲しむに違いない」「こうしてやれば、きつと喜んでくれるだろう。」

「幼児暴力に困り果てている若い両親たちの多くは、自分自身もそれと似通ったような幼児期を過ごしているという。

動物園では毎日閉館して清掃したあと、へびにはエサとしてうさぎなら二羽、ワトリなら三羽を与えることにして、翌朝になってから食べた量を調べながら食べ残しを取り除いていたのでした。

動物園では毎日閉館して清掃したあと、へびにはエサとしてうさぎなら二羽、ワトリなら三羽を与えることにして、翌朝になってから食べた量を調べながら食べ残しを取り除いていたのでした。

動物園では毎日閉館して清掃したあと、へびにはエサとしてうさぎなら二羽、ワトリなら三羽を与えることにして、翌朝になってから食べた量を調べながら食べ残しを取り除いていたのでした。

動物園では毎日閉館して清掃したあと、へびにはエサとしてうさぎなら二羽、ワトリなら三羽を与えることにして、翌朝になってから食べた量を調べながら食べ残しを取り除いていたのでした。

動物園では毎日閉館して清掃したあと、へびにはエサとしてうさぎなら二羽、ワトリなら三羽を与えることにして、翌朝になってから食べた量を調べながら食べ残しを取り除いていたのでした。

動物園では毎日閉館して清掃したあと、へびにはエサとしてうさぎなら二羽、ワトリなら三羽を与えることにして、翌朝になってから食べた量を調べながら食べ残しを取り除いていたのでした。

動物園では毎日閉館して清掃したあと、へびにはエサとしてうさぎなら二羽、ワトリなら三羽を与えることにして、翌朝になってから食べた量を調べながら食べ残しを取り除いていたのでした。

動物園では毎日閉館して清掃したあと、へびにはエサとしてうさぎなら二羽、ワトリなら三羽を与えることにして、翌朝になってから食べた量を調べながら食べ残しを取り除いていたのでした。

### ちょこっと一言 (106)

音楽発表会  
「歌よし、声よし、聞く耳よし」というテーマで、十二月下旬、音楽発表会が小須戸小学校で開かれました。

久し振りの楽器の音色や、真剣な子供達の歌声、そして、先生方も交じり合っている合奏……うっとりとした夢の世界に誘われた気分が楽しませてくれました。

みんなの心が一つに頑張れば、こんなにも人の胸を打つ立派なことが出来るんですね。そんなすてきな心を持っている子供達一人ひとり。これからまた、どんなことに出会って、どんなふう大きく育っていくのか本当に楽しみです。音楽に親しむことにより、どんどん心が豊かになりますように。



文京町一丁目 砂井 厚子 さん

### 恭賀新年

本年もよろしくお祝い申し上げます

中央公民館長 岡 謙 吾

小須戸分館長 榮森靖生 矢代田分館長 平間安雄  
横水分館長 野崎迪夫 新保分館長 関根勝哉

- 公民館運営審議会 (敬称略)
- 議長 村山 又雄  
副議長 風間 源一郎  
委員 鈴木 哲  
阿部 忠  
池田 夫  
中野 一  
中野 幸  
森田 五  
阿部 啓  
山田 一  
皆川 イミ子  
堀川 英子  
藤田 悠二  
小柳 元助  
高山 儀一

- 館報編集委員会
- 委員長 間野道英  
委員 渡辺 怜子  
古川 満  
風間 治  
八木 つな子
- 図書委員会
- 委員長 風間 源一郎  
委員 内山 和男  
森田 義昭  
田村 迪子

### 親子チャレンジ教室で初めての体験

#### 「二世交代交流の集い」

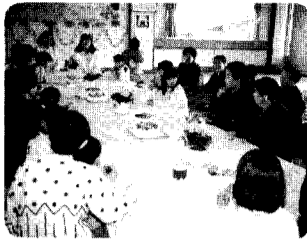
##### 「おもっしえっかつたいねえ」

十二月十四日、久しぶりの良お天気の中、親子チャレンジ教室三世交代交流パーティーが、四名のおじいさん、おばあさん方を迎えて、老人福祉センターで開かれました。

第一部は岡田良平さんによるマジックショー、老人福祉センターにいらした五名のおばあさん方も飛び入り参加しました。いきなり鳩が出たり、兎が出たりで、子供たちも大喜び、その後、岡田さんからマジックについてのお話がありました。

第二部はお母さん方から作ってもらったケーキを皆でおいしくいただき、その後「花いちもんめ」をやったり、全員合唱で「お正月」を歌いました。

初めての試みで、不向きな点も多々ありましたが、和やかなムードの中、楽しい一時を過ごせました。



～三世交代交流パーティー～

十二月十四日、久しぶりの良お天気の中、親子チャレンジ教室三世交代交流パーティーが、四名のおじいさん、おばあさん方を迎えて、老人福祉センターで開かれました。

第一部は岡田良平さんによるマジックショー、老人福祉センターにいらした五名のおばあさん方も飛び入り参加しました。いきなり鳩が出たり、兎が出たりで、子供たちも大喜び、その後、岡田さんからマジックについてのお話がありました。

第二部はお母さん方から作ってもらったケーキを皆でおいしくいただき、その後「花いちもんめ」をやったり、全員合唱で「お正月」を歌いました。

初めての試みで、不向きな点も多々ありましたが、和やかなムードの中、楽しい一時を過ごせました。

### 「確し物」案内

一月のおもしろ雑学講座  
日時 二月十四日(金)  
午後七時三十分から九時  
会場 中央公民館二階会議室

内容 「絵手紙を描こう」  
文字と絵が一体になる、楽しい絵手紙の書き方  
お話し 城丸明男さん  
(天ヶ沢一・絵画クラブ講師)

▼矢代田小学校よりお知らせ  
この度、矢代田小学校では卒業記念品として、校歌のオルゴールを作りました。

すでに卒業された方で、欲しい人もいます。希望の方は二月末日までに、矢代田小学校(五三八一・三三三 若林教頭)まで連絡をお願いいたします。

※尚、オルゴールを作るのに注文後二ヶ月程度かかりますのでよろしく願います。

▼新潟県で開催される  
日本と韓国の二カ国で開催されるアジアで初めての大会です。今回、この大会の事業の一環として、「日韓共催記念友好ハンカチ」を販売することになりました。

全国十自治体の中に「新潟県」開催が決定しました。多くの皆様からご協力くださるようお願いいたします。

○販売価格 一枚三百円  
○取扱場所 中央公民館事務室



15日 生きがい講座 「今が旬、楽しく生きてまーす！」



17日 話し方教室 本多先生から選まれたグループに分かれ、本多先生と話し合いました。



18日 あすなろっ子広場 さあ手づくりケーキがもうすぐ出来

○郵便局からお知らせ  
長野オリンピック寄附金付切手  
二月七日(金) 発売  
郵政省は、平成九年二月七日(金)に「長野オリンピック冬季競技大会(寄附金付)郵便切手」を発行します。



切手の図柄は、長野オリンピックの公式エンブレムとマスコットの「スノーレッツ」を描いた二種類です。

切手の図柄は、長野オリンピックの公式エンブレムとマスコットの「スノーレッツ」を描いた二種類です。切手は一枚九十円、八十円切手に十円の寄附金がついていきます。

寄附金は、長野オリンピック冬季競技大会組織委員会を通じて、長野オリンピックの運営に充てられます。

販売期間は三月六日(木)まで



期待しています！森田さん

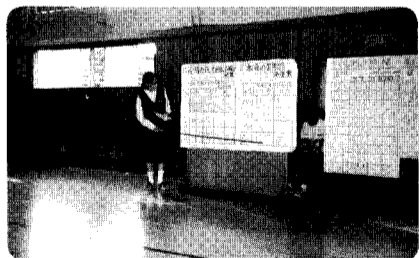
入選おめでとう  
平成八年度県民芸術祭文芸部門(小説・詩・短歌・俳句・川柳)で、小須戸町俳句同好会の吉田林哉さん(本町一)が入選されました。

### 「今、子どもたちは」

#### シリーズ

##### いじめ0に向け「しないさせない 見逃さない」

小須戸中学校



昨年10月に行われた生徒集会の様子

小須戸中学校では、「生徒自身の手でいじめをなくそう」という方針に基づき、スローガン「しないさせない 見逃さない」も決定した。

このような取り組みを通じ、全校生徒がいじめに對し、少しずつ共通理解ができてきたよう行われた。

学級討議では、校内で実際にあったいじめは具体的にどんなものか、いじめをなくすために

### 文芸欄

#### めつきらもつきらの会

こんな私たちが地域の文化活動の発展に役立っていると自負しているのが、プロの劇団による年に一度の地域講演の企画です。昨年の「たぬきはつらいよ」に続いて、又楽しいお芝居を春休みの頃に予定しています。

是非、親子揃っておいでください。お待ちしております。

そしてスタッフも募集中です。

なんだか変な名前ですね。五年前に「めつきらもつきらどおんどん」というお芝居がふれあい会館で開催されました。

その時に、実行委員としてその企画にたずさわった仲間が残ったはず友達の輪を広げていき、現在幼児と小学生を含め六十人(そのうち大人は二十一人)の会員がいます。

私たちのサークルには、指導者という人はいません。みんなで知恵を出し合って親子で楽しむことをモットーにしています。

菩提寺山やYOU遊ランドへ出かけたり、春には「よもぎ」を摘んで笹だんごを作ったりしています。

いろいろな活動を通して年の違つた子ども達と混じって遊ぶことがとても貴重であるということを実感しています。そして、少しでも多くの人たちと子育てを楽しめたら、と思っています。



俳句  
小春日や整理上手の伯母卒寿  
連山の雲の晴れゆく芒原  
走り根の踏なす落葉ふみおる  
背なの子のかすかな寝息冬日差し  
時雨のるや銀砂のごとく肩濡らす  
些かの躊躇ひ見せて脚起し  
ひもじさは遠き日のこと残り柿  
古紙積みし車の通る十二月  
氏神の御前にして年忘れ

短歌  
あまねくをふり濯ぎて明けを待つ空  
を渡りし飛行機の音

歌  
北の湯に冬近みしか松嶺は窓の朽ち  
葉に染みつたそがれ  
咲く春を待つまでもなし国道に添ふ  
て耕やすまうつくしや  
町並みの老舗の屋梁に玄鳥人の出入  
りに合わせて飛ぶも  
あまねくをふり濯ぎて明けを待つ空  
を渡りし飛行機の音

川柳  
庶民こそ裏金欲しい年の暮れ  
へソクリが助けてくれた歳の暮  
米の礼鮭泳ぎつく歳の暮れ  
年の瀬の人生語る縄暖簾

乗原ひさし  
藤井春江  
増井都留  
我妻清作

村山 睦  
野俣怜子  
村木リツ  
村山文子

須藤美奈子  
藤井れい  
花沢いせ子  
安達キヨノ  
高橋みどり  
吉田ミナ  
間島秀穂  
内山越楼  
丸山虚秋